

2022年7月14日

各位

株式会社クシム  
(東証スタンダード市場：2345)

## NFT マーケットプレイスに係る追加機能（ガチャ機能）開発完了に関するお知らせ

株式会社クシム（本社：東京都港区、代表取締役社長：中川博貴、以下「クシム」）の連結子会社であるチューリング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：三瀬修平、以下「チューリング」）は、Zaif NFT マーケットプレイスの開発を支援しており、この度、本プロジェクトにおける追加機能としてのガチャ機能の開発が完了しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 追加機能（ガチャ機能）の概要

本NFT マーケットプレイスは、2020年12月から2021年5月にかけて株式会社フィスコ（本社：東京都港区、代表取締役社長：狩野仁志、以下、「フィスコ」）が実施したフィスココイン（FSCC）スタートアップコンテストにて採択され、開発プロジェクトを当社の連結子会社であるチューリング株式会社が担っておりました。アート・サブカルチャーなどを含む日本の文化をNFT<sup>※1</sup>化し、ユーザー間で売買できるフロントエンドアプリケーションです。NFTをバブルで終わらせないためにNFTへの新たな付加価値の提案を実行し、新たなアーティスト・クリエイター支援のスキームを提供することで、日本のコンテンツを世界へ発信していく仕組みです。キャッチフレーズである「日本の文化をNFTへ、NFTを世界へ」のもと、国内では本アプリケーションにてNFTを発行し、オークション機能にて取引が可能です。

2022年2月の開発においては、国内で本アプリケーションを通じてNFTを発行し、本NFTマーケットプレイス内および他のマーケットプレイスにおいてオークションによる取引が可能となり、さらには暗号資産での支払いに馴染みのないユーザーからの参入障壁をなくすため、暗号資産だけでなくクレジットカードなどの一般的な決済手段でもオークションに参加できるような機能が実装されておりました。

今回の開発では、ガチャ機能と題してNFTマーケットプレイス内において一定の条件<sup>※2</sup>に合致した場合、NFTを受け取ることが出来る機能を開発しました。本ガチャ機能においては上述の一定の条件を伴うことから一般的な利益の得喪を伴うランダムくじのようなものとは多少の差異はありますが、他のマーケットプレイスには無い機能としてユニーク性に富んだ機能となっております。

※1 「NFT」とは、Non-Fungible Token の略語。代替の可能性のないブロックチェーン上のトークンです。

※2 一定の条件（2022年7月14日開発時現在。最新条件については本マーケットプレイスURLからご確認ください。）

- ・本マーケットプレイスでのアカウント登録がなされていること
- ・フィスコが展開するサービス「FISCO コインレンディングアプリケーション」において100枚以上のレンディングがなされていること
- ・1日1回以内であること

▼ Zaiif NFT マーケットプレイス URL

URL | <https://zaiif-nft.io/>

▼ 本アプリケーション機能概要

- ・マーケットプレイスでのオークション機能
- ・NFT の作成機能
- ・発行済み NFT の登録機能
- ・ウォレットによる購入機能
- ・クレジットカード決済での購入機能 ・ガチャ機能 (★今回開発)

【お問い合わせ先】

株式会社クシム

URL : <https://www.kushim.co.jp/>

以上

